

7/27
8/4

夏満喫！ 約15万株の ヒマワリに笑顔咲く！

ヒマワリ24品種約15万株の見頃に合わせ、県営馬見丘陵公園で「馬見ひまわりウィーク」を開催しました。

多くの来園者が訪れ、ヒマワリを眺めながら散策をしたり、笑顔で写真を撮る姿が見られました。また、涼を求めて、氷柱を溶かすゲームやかき氷などの冷たいスイーツが人気を集めました。



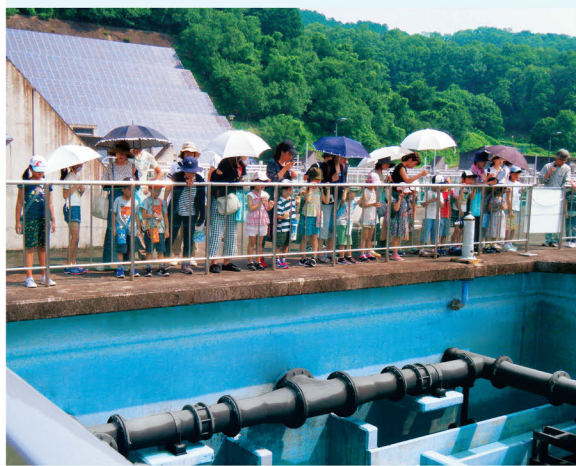
8/2

水道施設や水源地を 学ぼう

県営水道事業の取り組みや、水源地を守り育てることへの理解を深めてもらうため、「夏休み小学生の水道施設・水源地体験ツアー」を開催しました。

参加者は、

御所浄水場や大滝ダム、森と水の源流館を見学し、浄水場のしくみやダムの役割、水源地の大切さを学びました。

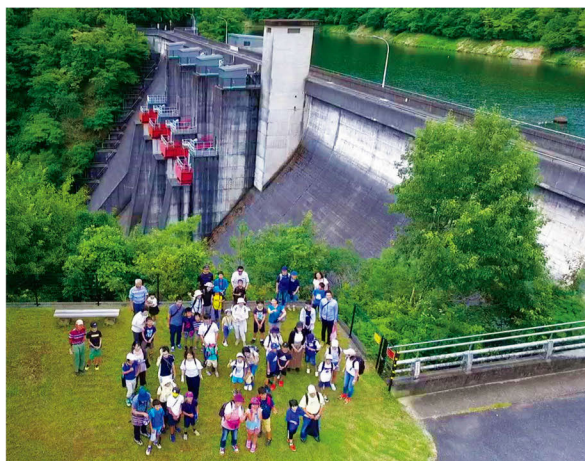


8/6

「水の週間」 ダム見学会を開催！

水の週間（8月1～7日）の行事としてダム見学会を実施し、計52人の参加がありました。今回は、県営水道の水源地となっている室生ダム（宇陀市）などを見学するとともに、ダムの水の品質実験も体験しました。

参加者は、これらを通じて、水の大切さやダムの仕組みなどを学びました。



8/
2~10

エジプト柔道チームが来県！



東京2020オリンピックの事前キャンプを天理市で行うエジプト柔道ナショナルチームが、世界柔道選手権に向けた合宿のため来県しました。

合宿期間中、天理大学柔道部との練習や、子どもたちとの交流を行うとともに、歓迎レセプションも開催し、親交を深めました。



8/
7・8

教えて！「警察学校」の一日！

県警察学校では、多くの若者が警察官の仕事に興味と関心を持ち、将来、警察官を志す人が増えるよう、年に2回(3月・8月)「二日体験入校」を開催しています。

今回、98人の応募があり、白バイ・学生寮の見学や模擬授業を通じて、「警察学校の日」を体験しました。



8/10

古都奈良を彩るファッションショー「WA」を開催！

なら燈花会のイベントと連携し、文化服装学院の協力によるファッションショーを開催しました。創建以来1300年の時を経て現存し、来年4月に落慶が予定されている薬師寺東塔等から着想を得て制作された衣装が披露され、多くの来場者が、若い感性あふれる華やかな世界観を堪能しました。



8/6

輝け！未来の奈良県知事！ 「1日こども知事」

県内在学の10人の小学5・6年生が知事の仕事を体験する「1日こども知事」を県庁で行いました。

参加した子どもたちは、任命書を交付された後、県議会本会議場等において知事就任あいさつや模擬記者会見を行いました。

また、奈良の食材を使ったお弁当で知事と会食を行った後、執務体験として奈良公園バスターミナルの見学、県指定の伝統的工芸品である奈良団扇作りなど、さまざまな体験をしました。



8/17~20

第2回はやま森の学校 「自分発見！見つけよう 新たな可能性」

自然の中で過ごす3泊4日のキャンプに小学生46人が参加し、自然観察オリエンテーリングや植物図鑑作り、登山やキャンプファイヤーなどを行いました。

普段ではできない数々の体験を通して、自分の新たな可能性の発見に挑戦した有意義な4日間になりました。



8/26

「奈良県・市町村長 サミット」を開催

知事と市町村長が行政課題の解決に向け意見交換する「奈良県・市町村長サミット」を開催しました。

「地域差から考える少子化克服の課題」をテーマに、少子化の要因や今後取り組むべき課題について話し合い、地域の特徴に合わせた子育て施策の状況などについて活発な意見を交わしました。



8/
17~25

「ぐれーとさまあーふえすた ☆ならまち遊歩」を開催！

ならまち一帯で、「ぐれーとさまあーふえすた
☆ならまち遊歩」を開催しました。

エリア内では、地域の皆さんの協力のもと、約
1000個の提灯を設置しました。

また、参加店舗をお得に楽しめる「ならまち
楽座」や、提灯やきつねのお面への「絵付け体験」、
奈良まほろばソムリエの会による「ならまち遊
歩ナイトツアー」などがあり、期間中、多くの人
が訪れました。



8/
23~25

天平たなばた祭りを開催！

平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」を主会場と
して、天平たなばた祭りを開催しました。降雨に
より途中中止の日もありましたが、3日間で約3
万7千人の来場がありました。

光の天平衣装をまとった「天平七夕行列」や天
の川をモチーフにした「燈花会@朱雀門」のほか、
「出張カレーEXPO」、「HUNKUN」によ
るミニライブ、「石見神楽」の演目「東大和」など
があり、来場者は幻想的な夏の夜を楽しみました。

